

# 件名：改訂版「中郷小かるた」でかるた大会を開催

## 1 改訂版作成の経過

初版「中郷小かるた」は、昭和62年に子どもたちの話し合いの中から、遊びながら自分たちの生まれた子持村や中郷地区を学べるようにと作られました。当時作成したかるたのセットが少なくなり、平成13年には再発行されました。この時に、群馬県の「一郷一学」に登録されています。

平成18年2月の市町村合併により、読み札や絵札が現実と合わないものができました。さらに平成26年の上白井小と中郷小の統合に伴い、地域学習も広範囲となったため、両校の教職員とPTA本部役員、地域の有識者も加えて「かるた改訂委員会」を組織し、読み札と絵札を15札改訂することになりました。絵札も両校の児童が力を合わせ、図案から色つけまでを行い平成26年7月に改訂版が完成しました。

## 2 改訂版の概要

- ・ 15札を改訂

(あ、い、う、え、か、き、く、ち、ね、へ、ほ、む、や、ゆ、ら)

- ・ 改訂した札を300セット作成

※札については別紙参照

## 3 かるた大会の概要

完成した改訂かるたで中郷小開校記念日にかるた大会を開催し、学校区域の中郷地区や上白井地区をよく知り、美しい自然を大切に、郷土や母校を愛する気持ちを育むものです。

- ・ 日 時 2月6日(金) 午前10時50分～午後0時25分
- ・ 場 所 中郷小学校 体育館
- ・ 参加者 全校児童とPTA

## 4 その他

かるたクラブでは、かるた大会で使うために、「旧：中郷小かるた」の古い絵札と読み札を新しいものと差し替える作業を行いました。

思ったより差し替えには時間がかかりましたが、新しい札を覚えるととても良い練習になりました。

